

1 平成30年度予算と重点施策について

- (1) 平成30年度予算編成の方針、重点施策について伺う。
- (2) 磐田市民文化会館の移転が進んでいるが、跡地利用についても、庁内に副市長、部長他、7名で組織する跡地利用検討委員会を立ち上げ検討されている。
 - ① 今後の検討、進め方について伺う。
 - ② 地元、地域などの意見収集、話し合いワークショップ等の進め方を伺う。
- (3) 自治会要望への対応は年々向上していると思うが、地域の必要性から要望されるものであり、地域にとっては優先度の高いものであると考える。
 - ① 現状の課題について伺う。
 - ② 自治会要望への予算増額の考えについて伺う。
- (4) 高齢化の進展、地域力の向上を図るためには、市街地内の公園や広場でのコミュニケーションが大切になると考える。それぞれの公園、広場の整備が必要ではないかと思う。また、子どもの外遊びの推進にもつながると考える。公園、広場の整備の考えを伺う。
 - ① 現状の遊具やベンチなど設置物の修繕、整備の状況を伺う。
 - ② 今後の進め方について伺う。

2 まちづくり・人づくり・仕組みづくり

- (1) ボランティア人材バンクについて
 - ① 実施状況と課題、普及に向けた取り組みの考えを伺う。
- (2) 社会参加促進セミナー等、企業退職後の社会参加と生きがいづくりについて
 - ① 企業退職後の社会参加と生きがいづくりについて支援を進めている。その成果と課題を踏まえた今後の施策を伺う。

- (3) 本年度から出前講座がなくなっている。地域づくりには人材育成が欠かせないと思う。これまで交流センター等で、地域の自治や防犯・防災・福祉活動等に関する専門講座をしてきた役割は大きいと思う。
- ① 出前講座がなくなった背景について伺う。
 - ② 市民向けに講座を開催し、それを卒業した市民（リーダー）が講師役を務め、単位自治会や各種団体へ出向き、出前講座を行うような取り組みはできないか考えを伺う。
 - ③ 学びの師 登録があるが現状と課題は、またこの登録者への協力の考えはないか伺う。
- (4) 子供の成長や高齢者の見守り等、少子高齢社会における地域コミュニティづくりには、皆が共有できる考え方や価値観が必要と思う。このことについての認識と取り組みについて伺う。
- (5) 地域づくりの必要性や価値観を共有するためのツールとして「協働のまちづくり条例」を制定し普及してきた。地域づくり協議会を立ち上げて、それぞれの地域において試行錯誤して進めている現状ではないかと考える。今後更に、地域コミュニティの必要性、そのことを地域の皆さんが推進することの大切さを加えた、「自治基本条例」を作成し普及させていく良いタイミングではないかと考えるが、見解を伺う。

3 磐田の教育などについて

- (1) ゆとり教育について
- ① スポーツ分野を中心に、ゆとり世代の活躍が目立っている。今一度振り返って今後の教育に生かすべきと思うが、教育委員会の考えを伺う。
- (2) 学校及び公共施設のトイレ洋式化について
- ① 現在の子どもたちにとって洋式トイレはごく普通のトイレ、高齢者にとっては利便性と身体的理由から普通のトイレになっている。現状について伺う。

- ② 早急な整備を望むが考えを伺う。
- (3) 学校教育について
 - ① 教育委員会はICTや英語教育に力を入れていく方針と認識している。授業時間の増減、そのことによる教師の負荷などの影響をどのように考えているか伺う。また時間を削減する科目はあるのか伺う。
- (4) 学校給食配膳員の全学校への配置について
 - ① 現状について伺う。
 - ② 今後の考え方について伺う。

4 雇用・福祉について

- (1) ひきこもりなどの社会参加に課題のある人の対応について
 - ① 市内でひきこもりなど社会参加に課題がある方の現状を伺う。
 - ② 自立支援のサポート強化についての考えを伺う。
- (2) 産業振興・雇用について
 - ① 中小・小規模事業所との情報交換や各事業所の強み・技術の把握など、連携する場の設置や産学官金の連携による中小・小規模事業者等への支援の考えを伺う。